

# O H B Yカードの活用事例と今後の可能性

～ ハローワークでの活用について～

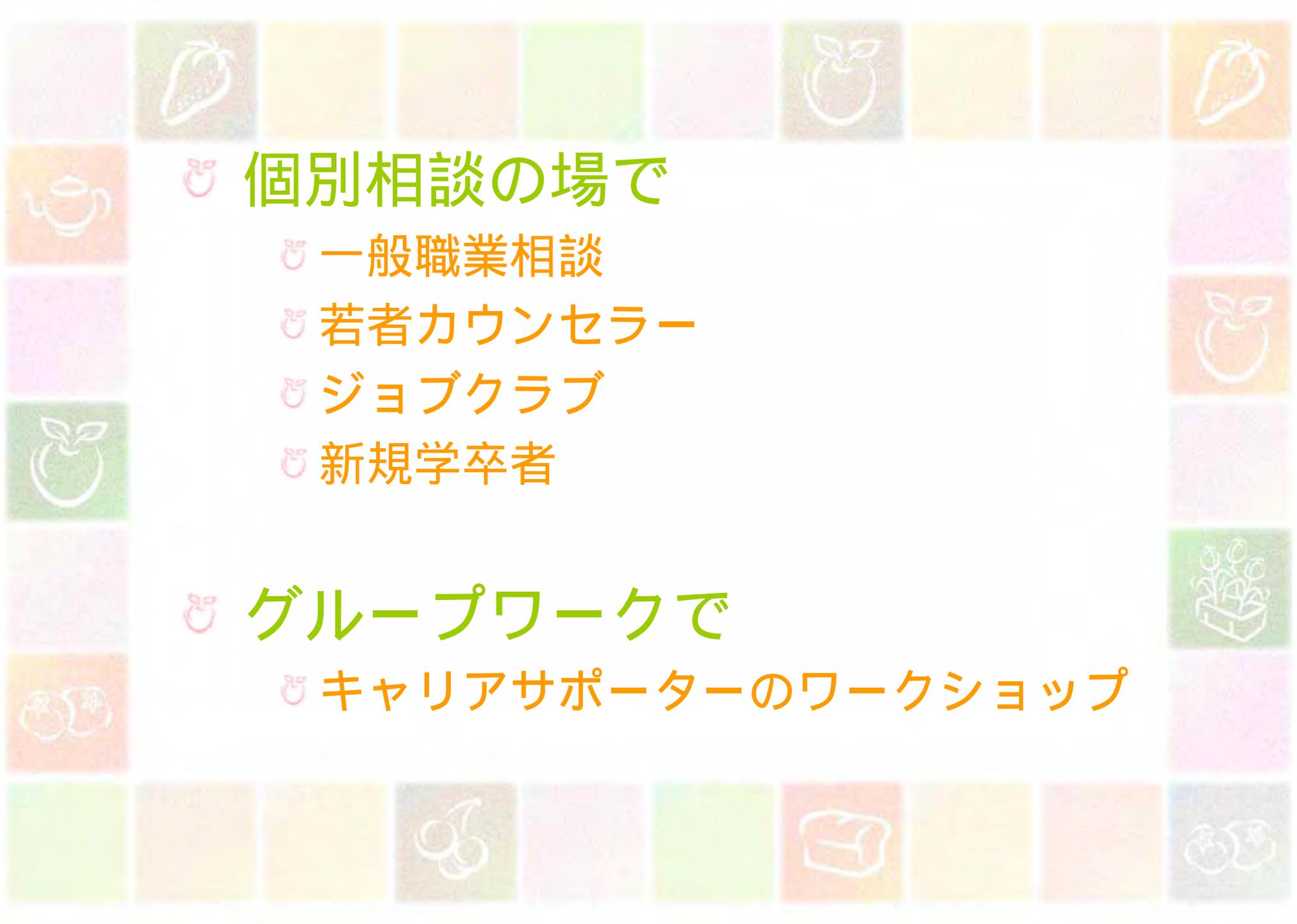
ハローワーク福岡中央 職業相談第1部門

就職促進指導官

茶屋 恵利子

キャリアサポーター

上村 葉月



## 個別相談の場で

- 一般職業相談
- 若者カウンセラー
- ジョブクラブ
- 新規学卒者

## グループワークで

- キャリアサポーターのワークショップ

## 事例

- 🍊フリーター男性（30代）
- 🍊失業が長引いている男性（40代）
- 🍊若者カウンセラーのクライアント
- 🍊就職に踏み出せない高校生
- 🍊中学生の職業ガイダンス

## ハローワークでの活用のメリット

- 🍊 狭いスペースでも利用できる
- 🍊 準備の必要がない
- 🍊 気軽に使える
- 🍊 会話の促進 ➡ クライアント理解の促進

今後の可能性は？

めざせ!正社員

# キャリアサポート ワークショップ

対象：就業経験が浅く、今後正社員就職を目指す方

- ・どんなことに興味があるかわからない方
- ・やりたいことはあるが自信がない方

目的：・自分自身の見直し  
・他の参加者の経験や意見を聞く

開催：毎週水曜日 1時間半

月に4つのプログラムのうち自由参加

定員：6名

プログラム

OHBYカード

## 職業興味と経験能力を確認しよう

職業に対する興味とこれまでに身についた経験能力を確認し、自分自身の理解を深める。

## 仕事に対する価値観を知ろう

どんな仕事やライフスタイルに価値を感じるかを考える。

## 将来のライフプランを立ててみよう

5年～30年後の仕事・生活・お金をイメージしながら、今、何をすべきか考える。

## 自分自身の能力・関心度をチェックしよう

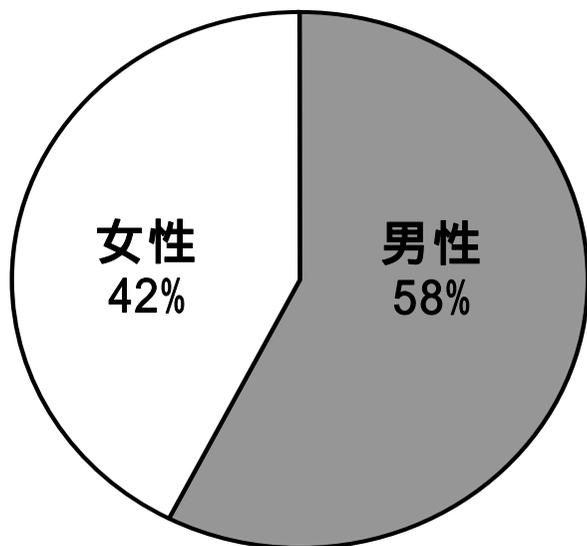
「事務的」「技巧的」「対人的」などの能力・関心度を数字で表す。

# 参加者データ

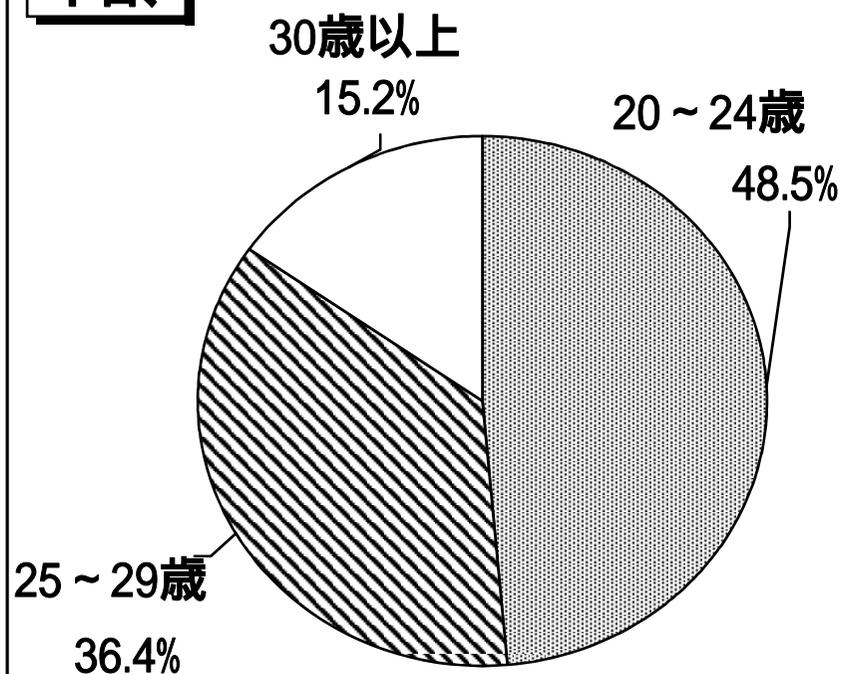
平成19年8月～平成20年2月 7回実施

男性19名 女性14名 計33名

## 男女比率



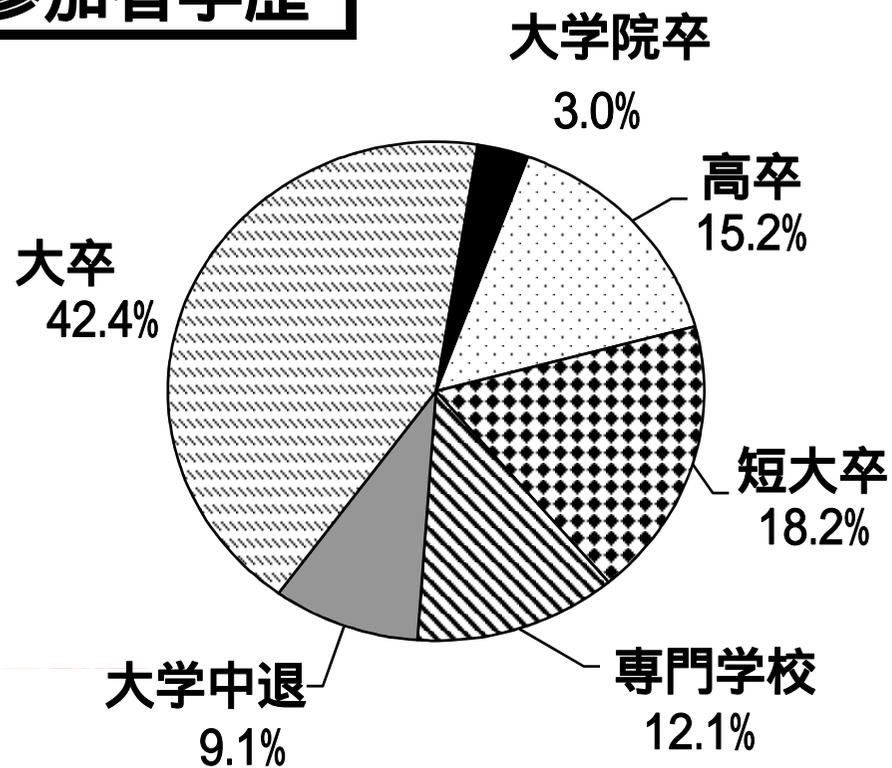
## 年齢



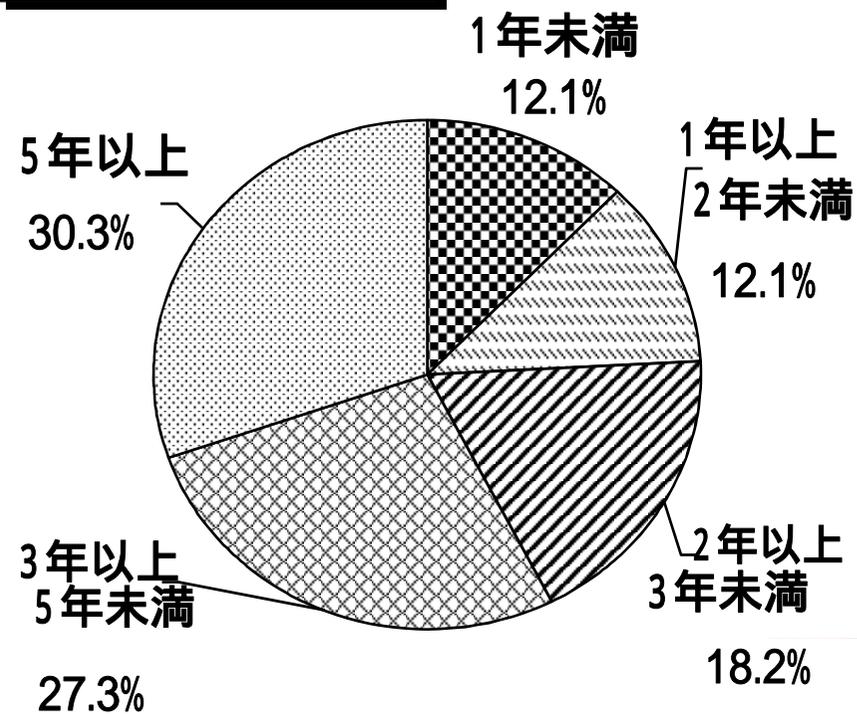
平均年齢25.8歳

# 参加者データ

## 参加者学歴



## 就業経験年数



平均就業年数 3.8年

## グループ討議

## 参加者の前職等は事前に求職票にてチェック

O H B Yカード選択・分類後、一人一人に対してインタビュー形式で進行

### 選択しなかったカード（職業）について

前職の経験と関連のあるカードを選択していた場合

- ・ 仕事内容に問題があったのか
- ・ 他に要因はないか

前職とは関連のないカードを選択していた場合

- ・ 苦手意識があるのか
- ・ どんなイメージがあるのか

### 選択したカード（職業）について

前職や学生時代の経験との関連があるか

憧れで選択したとしたらどのようなイメージか

アンケート

自分の方向性が見えた

栄養士→医療事務

自分のしたい仕事ははっきり見えた気がしました。改めて自分自身を考えることができました。（20歳女性）

調理→商品管理

自分の興味あることに結果が出て自身がつきました。（23歳男性）

営業→一般事務

自分は何に興味があり何に興味がないのかがわかってよかった。現在考えている職業とバランスシートの結果が近かったので自分が目指している方向性に自信が持てた。（22歳女性）

アンケート

動物看護師→事務

新たな自分が見えた

自分が避けている職種があることに気づきました。(22歳女性)

テニスインストラクター → ETC販売取付け

意外な結果が出て、自分の求めていることがなんとなく見えてきたのかなと思います。(24歳男性)

美容師 → 公共職業訓練(オフィスマスター科)

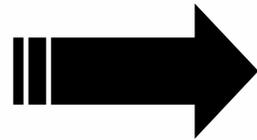
自分の方向性がはっきりしていなかったので少しわかったような気がします。(22歳女性)

1人では想像でしかわからなかった職へのイメージなど実際働かれた方の話を聞くことが出来たので良い時間を過ごせた。(26歳男性)

## OHBYカード分析による気づき

### グループインタビューとアンケートから見えてくること

自覚していたこと、もともと興味があったことがそのまま結果に表れたことで、確認もでき、自信が持てた。



**顕在意識**

自分では気づけなかった興味領域があること。

新たな切り口で自分自身を見直せたこと。

興味のない職種に対して誤解したイメージがあったこと。



**潜在意識**